

no.114

令和7年1月1日発行

2025  
冬号

# 浄化槽 あいち



一般社団法人 愛知県浄化槽協会

# 目次

浄化槽あいち no.114

## 1 新春のご挨拶



一般社団法人 愛知県浄化槽協会 会長 関谷俊征	3
愛知県知事 大村秀章	4
名古屋市長 広沢一郎	5
豊田市長 太田稔彦	6
一宮市長 中野正康	7
愛知県環境局 局長 武田祥延	8
愛知県衛生事業協同組合 理事長 山下正裕	9
愛知県浄化槽保全協会 理事長 松井正範	10

## 2 協会こよみ



令和6年 協会会議等のこよみ	11
----------------	----

## 3 行政だより



愛知県内 新設住宅着工統計	13
令和5年度末の汚水処理人口普及状況について	14

## 4 協会だより



創立50周年記念事業「SDGs AICHI EXPO2024」に出展	19
受賞者の紹介	21
会員情報	21



## 新春のご挨拶

一般社団法人 愛知県浄化槽協会  
会長 関谷俊征



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ禍脱却後の社会経済活動が一層活発化し、国内全体では景気は緩やかな回復が見られました。一方で、元日の能登半島地震や8月の南海トラフ地震臨時情報の発表といった平穏な日常を脅かす出来事があり、被災地への支援と日頃の備えの大切さを改めて考えさせられる機会となりました。

今年は巳年であり、「臥龍蛇の勢い」のごとく社会全体の連携・協力が一段と進み、誰もが安心、安全で健やかに過ごせる一年になってほしいと願っております。

さて、愛知県浄化槽協会は、昨年、創立50年となる節目を迎えることができました。これもひとえに関係行政機関、諸団体、会員各位のご理解とご支援の賜物であり、改めて厚くお礼申し上げます。

本協会では記念事業の一環として、愛知県環境保全基金への寄付、イベント出展等の普及啓発などを通じて、環境保全への貢献に努めたところであります。

今年は浄化槽法の改正施行から5年目を迎え、施行状況の点検を踏まえた新たな法整備が進められる年になろうかと存じます。

浄化槽は、今後加速化する少子高齢化・人口減少社会において、効率的・経済的かつ柔軟に社会ニーズに応え続けることができる分散型インフラであり、災害への対応力もあるので、環境保全に加え、その役割に益々大きな期待がかけられております。

本協会としましては、県民の皆様の生活環境の向上に寄与するため、今後も関係行政機関、諸団体の皆様との連携・協力を得ながら、浄化槽の普及拡大と維持管理の適正化に一層努めてまいりますので、これまで同様にご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、皆様の益々のご活躍とご発展を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

令和7年元旦



## 新春を迎えて

愛知県知事

大村 秀章



あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、「ジブリの大倉庫」「青春の丘」「どんどこ森」「もののけの里」に続き、「魔法の谷」が誕生し、「ジブリパーク」がフルオープンしました。

そして、10月には、2019年の構想発表から5年をかけて整備してきた、国内最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」がグランドオープンを迎えました。

世界中から注目を集める2つの施設の完成により、新たなステージへ、また一步、大きく歩みを進めることができました。

今後も、これらの施設を起点に、世界中から、たくさんの人、最先端の技術・サービスを呼び込み、愛知をさらに元気にしてまいります。

さて、今年7月、いよいよ、アジア最大級・世界最先端のスマートアリーナ「IGアリーナ」がオープンします。スポーツやエンターテインメントの新たな拠点として、「ジブリパーク」や「STATION Ai」との相乗効果を生み出しながら、世界と大交流する愛知を創り上げてまいります。

また、愛知万博20周年となる今年は、3月25日に「愛・地球博20祭」が開幕します。「ジブリパーク」ともコラボレーションしながら大いに盛り上げてまいりますので、ぜひ、楽しみにしていただきたいと思っております。

2026年の「愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会」、2028年の「技能五輪国際大会」など、今後も、愛知を元気にし、日本を元気にするプロジェクトが続きます。

グローバル化の進展やAI等のデジタル技術の急速な発展など、世界が大きく変化する中、今後も、これらのビッグプロジェクトを着実に進め、日本の成長を牽引してまいります。

もちろん、こうした取組とあわせ、喫緊の課題である人口減少・少子化対策を始め、社会インフラ整備や農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、感染症対策、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様のご生活と社会福祉の向上、次代の愛知を担う「人づくり」にも全力を注いでまいります。

引き続き、「日本一元気なあいち」、県民の皆様すべてが豊かさを実感できる「日本一住みやすい愛知」、すべての人が輝き、未来へ輝く「進化する愛知」の実現を目指し、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2025年元旦

## 新年を迎えて

名古屋市長  
広 沢 一 郎



明けましておめでとうございます。一般社団法人愛知県浄化槽協会の皆様には健やかに新春をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年11月24日の名古屋市長選挙におきまして、市民の皆様から多くのご支援を賜り、新たに市政を担わせていただくことになりました。私はこれからの4年間で様々な施策に取り組み、名古屋を豊かで楽しい街にしていきたいと考えておりますので、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

さて、今年は愛知・名古屋で開催されるアジア・アジアパラ競技大会を翌年に控えた重要な1年でございます。愛知県や大会組織委員会と力を合わせて、開催に向けた準備を着実に進めるとともに、機運醸成にも全力で取り組んでまいります。この大会を一過性のスポーツイベントに終わらせるのではなく、大会の開催効果をスポーツの振興や交流人口の拡大といった様々な分野に活かし、市民の豊かな生活の実現につなげてまいります。

昨年は、わが国において自然災害が相次ぎ、大きな被害に見舞われました。本市としましては、引き続きハード・ソフト両面の対策を進めるとともに、本市職員の災害対応力の強化はもとより、市民の皆様に対して、災害を「自分ごと」として捉えていただくための取り組みを行ってまいります。

最後に、本市は、大規模災害への備えや急速に進む少子高齢化への対応など、取り組むべき課題や施策が多くございますが、私はそれらを一つひとつ丁寧に解決し、名古屋を、住む人にとって「あたたかく」、訪れる人にとって「きて楽しい」「いて楽しい」と感じられる街へと育てていけるよう邁進してまいります。

令和7年元旦



## 新年のごあいさつ

豊田市長  
太田 稔彦



新年あけましておめでとうございます。令和7年の新春にあたり、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、「みんなでつくりつづける」をテーマにした豊田市博物館のオープン、一昨年に引き続き開催されたフォーラムエイト・ラリージャパン2024などを通じて、本市の様々な魅力を国内外に発信することができた1年となりました。

また、パリ2024オリンピック・パラリンピック競技大会では、本市にゆかりのある「わがまちアスリート」の皆さんが活躍され、私たちに大きな感動と勇気を与えてくれました。

さて本年は、本市の将来像である「つながる つくる暮らし楽しむまち・とよた」の実現に向けて第9次豊田市総合計画が始動します。「つながり」による多様な価値や可能性を創出し、「チェンジ」と「チャレンジ」により、しなやかに変化し続けるまちを目指し、皆様とともに取り組んでまいります。

また10月には国際連合経済社会局（UN DESA）が主催するSDGsに関する国際会議「国際首長フォーラム」が日本で初めて本市で開催されます。本市におけるSDGsの取組を発信してまいります。

污水处理については、令和4年に見直した「豊田市污水適正処理構想」に基づき、令和8年度末の污水处理人口普及率95%達成に向け、下水道と合併処理浄化槽への転換促進の両輪による污水处理施設整備を進めているところです。とりわけ浄化槽については、個別処理区域を更に拡大したことから、浄化槽行政の推進がより一層重要となっています。今後とも着実な合併処理浄化槽への転換促進と適切な維持管理の推進に尽力してまいりますので、関係者の皆様にはご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



## 新年のごあいさつ

一宮市長

中野 正 康



新年あけましておめでとうございます。

愛知県浄化槽協会および会員の皆さまには、謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、生活環境の保全と公衆衛生の向上にご貢献いただきまして厚く御礼申し上げます。

昨年は、本市最大のイベントである「第69回おりもの感謝祭一宮七夕まつり」に市内外から多くの皆さんにお越しいただいたことに加え、秋には「BISHU FES. (尾州フェス)」を開催し、繊維産業を中心とした「尾州産地」の魅力を盛大に発信しました。「パリ2024パラリンピック」車いすテニス男子シングルスでは、本市出身の小田凱人選手が金メダルを獲得したことも記憶に新しいかと思えます。

また、本市と岐阜県羽島市を結ぶ「新濃尾大橋 (仮称)」の建設が進められており、2026年3月までに開通する予定です。新しい橋の開通で、既存の濃尾大橋や主要地方道大垣一宮線の渋滞緩和や、尾州地域のアクセス向上が期待されます。

さて、本市は昨年3月に「一宮市一般廃棄物処理基本計画」の改定を行いました。生活排水の分野では生活排水処理率が、公共下水道供用開始区域の拡大と合併処理浄化槽転換の普及によって大きく向上しました。さらなる向上を推し進めるために、今後も下水道への接続や合併処理浄化槽への転換を、より一層促進していくことが重要と考えます。引き続き生活排水処理の推進に取り組み、良好な水環境の形成を目指していきます。

今後とも合併処理浄化槽の普及促進と、適切な維持管理の推進に尽力してまいりますので、貴協会のより一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後に、貴協会のますますのご隆盛と会員の皆さまのご活躍を祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

2025年 元旦



## 新年の御挨拶

愛知県環境局

局長 武田 祥延



皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃から本県の環境行政の推進に御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

本県では、SDGs 達成に向け、環境を原動力に経済・社会が統合的に向上する「環境首都あいち」の実現を目指し、県民の皆様方の安全・安心を確保するため、様々な取組を進めています。

中でも公共用水域の水質の保全を図る上で、生活排水対策は重要な課題の一つとして、下水道などの集合処理施設と併せて浄化槽の整備を進めております。

本県の浄化槽の設置数は2022年度末で約54万4千基と全国2位であり、浄化槽は、県民の日常生活において欠かすことができない重要な役割を果たしています。しかしながら、そのうちの半数以上を占める単独処理浄化槽では、生活雑排水は処理されないため、本県は市町村とともに、し尿のみを処理する単独処理浄化槽から生活雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽への転換などに積極的に取り組んでいるところです。

一方で、浄化槽は、法定検査・保守点検・清掃といった維持管理を適切に実施しなければ、その機能を十分に発揮することができないことから、関係機関と連携し、浄化槽管理者に対して適正な維持管理の推進、指導を進めることで、公共用水域の水質保全並びに生活排水対策の推進に取り組んでまいります。

年頭に当たり、今後とも本県の施策に一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴協会のますますの御発展と会員の皆様方の御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

2025年元旦

## 新年のご挨拶

愛知県衛生事業協同組合

理事長 山下正裕



あけましておめでとうございます。

一般社団法人 愛知県浄化槽協会の皆様方におかれましては晴々しい新春をお迎えるの  
こととお慶び申し上げます。

旧年中は、当組合の事業の推進に対しまして格別のご高配を賜り心より御礼申し上げます。

私ども一般廃棄物処理業界は、浄化槽法や廃棄物処理法など関係法令の遵守はもとより、  
静脈産業の脱炭素型資源循環システム構築に向けた再資源化事業高度化法など新たな  
制度にも柔軟に対応しております。そして、地域の公衆衛生とより良い生活環境や地球環  
境の保全を求める声に応えて、市町村等と綿密な連携を図りながら、地域の廃棄物処理の  
円滑化並びに環境保全に努めてまいりました。

特に浄化槽に関しましても、地域の水環境の維持のためには浄化槽の清掃、保守点検、  
法定検査が重要な三本柱であるとの認識のもとに、貴協会とも手を携えながら、地域に信  
頼される清掃業務等を進めてまいりました。

さて、2025年、乙巳の年が始まりました。2025年問題として、団塊世代が75歳以上の後  
期高齢者となることで起こる社会保険費の負担増や働き手不足などとともに、人件費や原  
材料費の高騰など先行き不透明な社会経済情勢ではありますが、廃棄物処理が国民生活・国  
民経済の安定確保にいかなる場合であっても不可欠な業務であると強く認識し、災害緊急  
時の廃棄物の処理を含め県や市町村等と綿密な連携を図りつつ、一層の努力を重ねてま  
いる所存です。

本年もより一層のご支援をお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますのご発展と会員各位のご健勝を心からお祈り申し上げまし  
て、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和7年 元旦



## 新年のごあいさつ

愛知県浄化槽保全協会

理事長 松井正範



新年あけましておめでとうございます。

愛知県浄化槽協会の皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃は、当協会に対しまして、格別のご指導・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

去年は、能登半島地震の発生、イスラエル・パレスチナ情勢やロシアによるウクライナ侵攻の影響、円安・物価高、異常気象と言われる記録的な猛暑や線状降水帯による大雨の被害など、社会的にも経済的にも厳しい状況に見舞われました。

こうした中、今年も昨年と同様、厳しい年になることも予想されておりますが、一日も早く紛争が解決し、経済の回復が持続して、だれもが安心して過ごせる穏やかで明るい年になってほしいと願っております。

社会情勢や生活環境が目まぐるしく変わってゆく中であっても、我々浄化槽の維持管理にたずさわる者は、デジタル化や脱炭素化・省エネ化など新たな課題に取り組み、日々、維持管理技術の向上に努めてゆかねばなりません。地震や水害が多発する時代を迎え、災害に強く分散型システムとしての浄化槽の果たすべき役割は今後ますます大きくなっていくものと考えております。

浄化槽は保守点検・清掃等の維持管理が適正になされてこそ、その機能が発揮されるものであり、適正な維持管理は良好な水環境の維持に不可欠なものであると私共は自負しております。これからも皆様と共に力を合わせ良好な水環境・水循環の維持に努めてまいりたいと考えておりますのでどうぞよろしく願いいたします。

最後になりましたが、愛知県浄化槽協会のますますのご発展と会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

令和7年元旦



謹んで  
新年のご挨拶を  
申し上げます

令和7年 元旦



一般社団法人 愛知県浄化槽協会

会長	関谷俊征	理事	永野卓司	理事	野崎小百合
副会長	福谷智之	理事	石山徳彦	監事	青山公美
副会長	樋口隆	理事	櫻澤俊浩	監事	大村啓
専務理事	伊藤暢浩	理事	倉地一也	協会職員	一同
理事	木村雄三	理事	吉田昌弘		
理事	岩田伸	理事	金子匡一		

## 令和6年 協会会議等のこよみ

### 8月 August

27日 第2回総務事業委員会

### 9月 September

3日 第3回正副会長会議

11日 第3回浄化槽管理士研修会

12日 第5回理事会

- 議題 ●50周年記念事業(イベント出展・講演会)について  
●広報活動について  
●役員研修について
- 報告 ●公明党及び自民党への政策要望状況について  
●環境省浄化槽整備関連予算の概算要求について  
●中部経済新聞社「浄化槽の日」の提案について  
●50周年記念事業(愛知県への寄付)について  
●退会者について

17日・18日 水質に関する検査の信頼性確保に係る規定に基づく内部監査



## 10月 October

---

- 1日 第38回全国浄化槽大会
- 10日～12日 SDGs AICHI EXPO2024
- 20日 浄化槽管理士試験
- 24日 令和6年度浄化槽フォーラム
- 25日 第6回理事会
- 議題 ●50周年記念事業(講演会)について  
●役員研修会について
- 報告 ●退会者について  
●50周年記念事業(イベント出展)について  
●第38回全国浄化槽大会(10月1日)について  
●浄化槽強調月間について  
●浄化槽関連記事について

## 11月 November

---

- 11日～23日 浄化槽管理士講習
- 26日 第1回製造施工委員会
- 26日 第4回浄化槽管理士研修会
- 28日～29日 浄化槽法指定検査機関東海北陸ブロック協議会研修会・役員連絡会

## 12月 December

---

- 3日 第3回総務事業委員会
- 10日 第7回理事会
- 議題 ●50周年記念事業(記念誌)について
- 報告 ●令和6年度中間決算報告について  
●浄化槽技術研修会及び記念講演会の開催について  
●令和6年度トップセミナー香川について  
●環境省 令和6年度補正予算について

愛知県内 新設住宅着工統計

区 分		令和6年4～9月分			令和5年4～9月分	
		戸 数 (戸)	前年同期 増減(△)比(%)	構成比 (%)	戸 数 (戸)	
新設住宅計		27,641	△ 2.0	—	28,210	
利用 関係 別	持 家	7,830	△ 2.5	28.3	8,028	
	賃 家	9,930	△ 4.4	35.9	10,390	
	給与住宅	680	496.5	2.5	114	
	分譲住宅	9,201	△ 4.9	33.3	9,678	
資金 別	民間資金	24,873	△ 0.9	90.0	25,099	
	公的資金	2,768	△ 11.0	10.0	3,111	
	公営住宅	0	—	0	0	
	機構融資	611	△ 14.4	2.2	714	
	都市機構	0	—	0	0	
	その他	2,157	△ 10.0	7.8	2,397	
建て 方別	合 計	15,993	△ 2.2	57.9	16,347	
	共 同 建	11,648	△ 1.8	42.1	11,863	
	賃 家	一戸建・長屋建	3,290	13.5	11.9	2,898
		共 同 建	6,640	△ 11.4	24.0	7,492
	分譲住宅	一戸建・長屋建	4,842	△ 9.8	17.5	5,369
		共 同 建	4,359	1.2	15.8	4,309
構 造 別	木 造	15,991	4.1	57.9	15,358	
	非 木 造	鉄骨・鉄筋コンクリート造	16	△ 81.4	0.1	86
		鉄筋コンクリート造	7,424	△ 3.0	26.9	7,655
		鉄 骨 造	4,210	△ 17.6	15.2	5,110
		コンクリートブロック造	0	—	0	0
		そ の 他	0	皆 減	0	1
		プレハブ住宅	4,556	3.2	16.5	4,415



## 令和5年度末の汚水処理人口普及状況について

令和6年8月22日(木)

〈国土交通省、農林水産省同時発表〉

環境省、国土交通省、農林水産省の合同で、令和5年度末時点における全国の汚水処理人口普及状況を調査した結果、汚水処理人口普及率は93.3%（前年度から0.4ポイント上昇）となりました。

### 1. 汚水処理人口普及率

汚水処理施設の整備は、整備区域、整備方法、整備スケジュール等を設定した「都道府県構想」に基づき各地方公共団体が効率的、効果的に実施しています。

令和5年度末における全国の汚水処理施設の処理人口は、**1億1,614万人\***となりました（資料1-1、資料1-3）。これを総人口に対する割合でみた汚水処理人口普及率は、**93.3%**（令和4年度末については、92.9%）となりましたが、未だに約830万人が汚水処理施設を利用できない状況です（資料1-2）。

また、我が国における汚水処理人口普及状況は、大都市と中小市町村で大きな差があり、特に人口5万人未満の市町村の汚水処理人口普及率は**84.0%**（令和4年度末については、83.4%）と、全国平均からいまだ大きく後れている状況です（資料1-1）。

### 2. 処理施設別の普及状況

処理人口を各処理施設別にみると、下水道によるものが1億128万人（総人口に対する普及率81.4%）、農業集落排水施設等によるものが294万人（同2.4%）、浄化槽によるものが**1,177万人**（同9.5%）、コミュニティ・プラントによるものが15万人（同0.1%）でした（資料1-2）。

〈参考〉

汚水処理人口普及状況の指標は、下水道、農業集落排水施設等、浄化槽、コミュニティ・プラントの各汚水処理人口の普及状況を、人口で表した指標を用いて統一的に表現することについて環境省、国土交通省、農林水産省の合意に基づくものであり、平成8年度末の整備状況から毎年公表しています。

### 3. 参考資料

- 資料1-1 都道府県別汚水処理人口普及状況
- 資料1-2 令和5年度末の処理施設別汚水処理人口普及状況
- 資料1-3 都市規模別汚水処理人口普及率（令和5年度末）
- 資料1-4 全国市町村別 汚水処理人口普及率一覧（令和5年度末）
- 資料2-1 都道府県別 浄化槽処理人口普及率一覧（令和5年度末）
- 資料2-2 全国市町村別 浄化槽処理人口普及率一覧（令和5年度末）

環境省 Web から  
ご確認ください。



※資料1（1-1～1-4）は、環境省、国土交通省、農林水産省の合同発表資料、資料2（2-1、2-2）は環境省独自発表資料です。

#### お問い合わせ先

【浄化槽等】環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 浄化槽推進室  
代表 03-3581-3351 直通 03-5501-3155 担当者 志太、佐藤、杉浦

【下水道】国土交通省 水管理・国土保全局 下水道事業課 事業マネジメント推進室（上下水道審議官グループ）  
代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8431 担当者 辻、森下

【農業集落排水施設等】農林水産省 農林振興局 整備部 地域整備課 農村資源循環班  
代表 03-3502-8111 直通 03-6744-2209 担当者 立川、細山田、吉牟田

〈都道府県別汚水処理人口普及状況〉

資料 1-1

(令和5年度末)

都道府県名	汚水処理人口普及率	順位	総人口 (千人)	汚水処理人口計 (千人)	下水道 (千人)	農業集落排水施設等 (千人)	合併処理浄化槽 (千人)	うち			コミュニティプラント (千人)
								公共浄化槽等整備推進事業等分 (千人)	浄化槽設置整備事業分 (千人)	左記以外分 (千人)	
北海道	96.5%	10	5,060	4,883	4,655	61	167	53	69	44	0
青森県	83.1%	42	1,194	992	759	103	130	10	44	76	0
岩手県	85.4%	37	1,163	993	739	89	163	39	95	29	1
宮城県	93.6%	17	2,231	2,089	1,868	60	159	41	78	40	2
秋田県	89.6%	28	917	821	634	81	106	18	67	22	0
山形県	94.5%	14	1,020	964	809	68	87	19	44	23	0
福島県	87.1%	33	1,783	1,553	998	114	437	36	263	139	4
茨城県	88.1%	30	2,855	2,515	1,868	148	492	14	216	262	7
栃木県	89.9%	24	1,910	1,717	1,332	74	310	7	248	56	1
群馬県	85.0%	38	1,913	1,626	1,085	115	408	24	264	121	19
埼玉県	94.0%	16	7,374	6,933	6,164	79	689	25	186	478	1
千葉県	91.2%	20	6,308	5,751	4,895	45	803	10	283	509	7
東京都	99.9%	1	13,916	13,899	13,869	2	26	5	8	13	2
神奈川県	98.5%	5	9,206	9,066	8,943	3	120	4	40	76	0
新潟県	89.9%	25	2,124	1,910	1,669	115	126	13	34	78	0
富山県	97.8%	8	1,014	992	889	76	26	1	16	9	1
石川県	95.3%	12	1,102	1,050	945	50	53	10	12	31	2
福井県	97.8%	9	749	733	627	79	27	2	22	3	0
山梨県	87.0%	34	803	699	557	15	125	8	50	67	2
長野県	98.3%	6	2,018	1,984	1,726	144	114	15	81	18	1
岐阜県	94.2%	15	1,958	1,845	1,532	101	208	9	138	61	4
静岡県	85.7%	36	3,592	3,076	2,369	26	670	14	416	240	11
愛知県	93.2%	18	7,482	6,971	6,101	131	729	22	234	473	9
三重県	89.6%	27	1,750	1,568	1,068	90	406	17	228	161	4
滋賀県	99.2%	2	1,406	1,395	1,307	56	32	0	14	18	0
京都府	98.8%	4	2,478	2,447	2,368	37	42	11	22	9	0
大阪府	98.3%	7	8,764	8,617	8,492	1	125	4	25	95	0
兵庫県	99.0%	3	5,408	5,356	5,094	123	92	9	59	24	48
奈良県	91.3%	19	1,310	1,196	1,093	6	96	3	36	58	1
和歌山県	70.7%	46	908	642	274	40	328	14	197	117	0
鳥取県	96.0%	11	537	516	401	88	27	4	13	10	0
島根県	83.8%	40	646	542	340	88	110	28	52	30	4
岡山県	89.0%	29	1,842	1,640	1,299	33	308	16	207	85	0
広島県	90.7%	21	2,737	2,483	2,122	48	312	14	159	138	1
山口県	90.0%	22	1,301	1,171	903	57	210	6	134	71	0
徳島県	68.5%	47	705	483	138	19	323	15	174	135	3
香川県	81.9%	44	944	774	445	14	314	12	237	66	0
愛媛県	83.7%	41	1,305	1,093	754	36	301	24	167	110	1
高知県	78.6%	45	670	526	281	20	224	12	136	76	1
福岡県	94.6%	13	5,081	4,806	4,285	50	465	54	278	134	6
佐賀県	87.7%	32	797	699	514	56	129	52	56	21	0
長崎県	84.2%	39	1,280	1,078	828	46	199	14	147	37	5
熊本県	89.9%	23	1,719	1,546	1,222	63	261	33	177	51	0
大分県	82.8%	43	1,106	916	617	29	269	11	182	77	1
宮崎県	89.7%	26	1,053	944	650	46	248	19	181	48	0
鹿児島県	85.7%	35	1,563	1,341	684	39	613	43	434	137	5
沖縄県	88.1%	31	1,478	1,302	1,067	73	161	13	7	142	0
全国計	93.3%		124,483	116,144	101,279	2,938	11,772	824	6,229	4,719	154

※1. 整備人口は四捨五入を行ったため、合計が合わないことがある。

〈令和5年度末の処理施設別汚水処理人口普及状況〉

資料 1-2

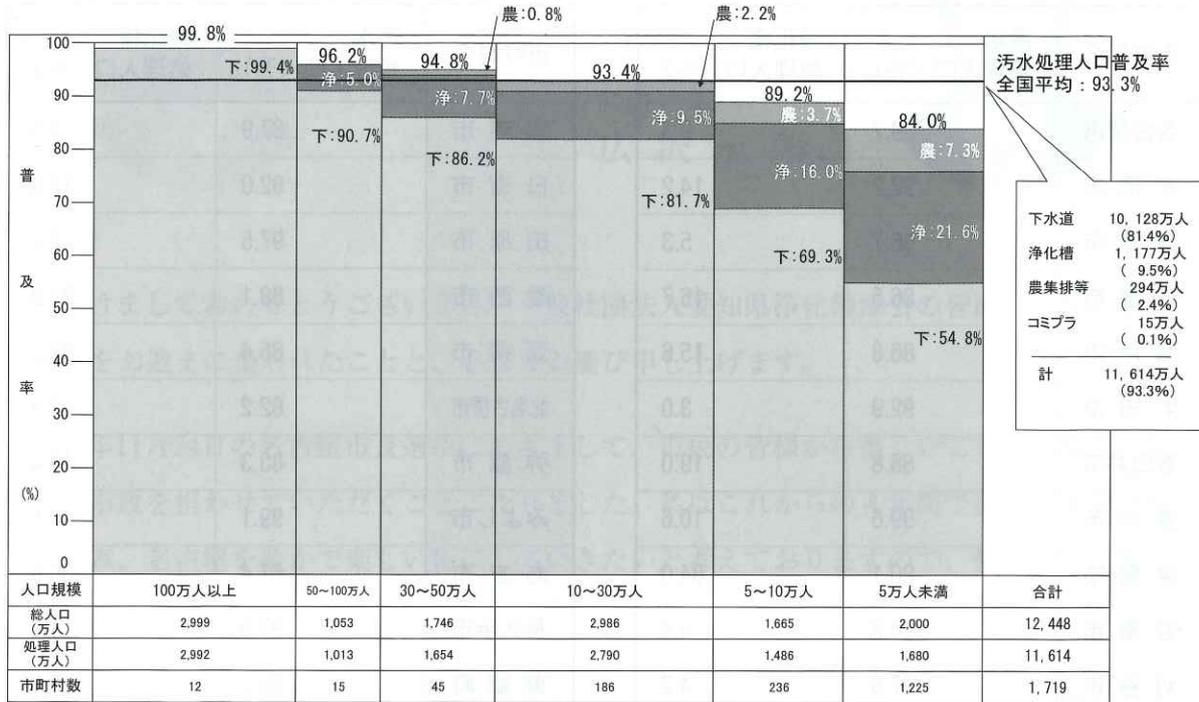
処理施設名	汚水処理人口 (単位:千人)	
	令和5年度末	(参考) 令和4年度末
下水道	101,279	101,280
農業集落排水施設等 漁業集落排水施設 林業集落排水施設 簡易排水施設 を含む	2,938	3,018
浄化槽	11,772	11,784
内、公共浄化槽等整備推進事業等分	824	825
内、浄化槽設置整備事業分	6,229	6,229
内、上記以外分	4,719	4,730
コミュニティ・プラント等	154	160
計	116,144	116,242
汚水処理人口普及率	93.3%	92.9%
総人口	124,483	125,065
汚水処理未普及人口	8,339	8,823

※1. 処理人口は四捨五入を行ったため、合計が合わないことがある。

※2. 令和4年度末調査は、福島県において、東日本大震災の影響により調査不能な町（大熊町、双葉町）を除いた値としていたが、令和5年度末調査ではこれらの町も含めた値としている。

〈都市規模別汚水処理人口普及率（令和5年度末）〉

資料 1-3



- ※ 1. 総市町村数 1,719 の内訳は、市 793、町 743、村 183（東京都区部は市数に 1 市として含む）
- ※ 2. 総人口、処理人口は 1 万人未満を四捨五入した。
- ※ 3. 都市規模別の各汚水処理施設の普及率が 0.5% 未満の数値は表記していないため、合計値と内訳が一致しないことがある。



## 〈愛知県市町村別 汚水処理人口普及率・浄化槽処理人口普及率一覧〉

(令和5年度末)

市町村名	汚水 処理人口 (%)	浄化槽 処理人口 (%)
名古屋市	99.7	0.3
豊橋市	92.2	14.2
岡崎市	96.7	5.3
一宮市	86.5	16.7
瀬戸市	86.8	15.6
半田市	92.9	3.0
春日井市	88.8	19.0
豊川市	99.6	10.6
津島市	80.1	34.0
碧南市	94.8	4.4
刈谷市	97.8	4.2
豊田市	92.1	12.4
安城市	93.5	9.3
西尾市	92.9	5.7
蒲郡市	87.6	13.9
犬山市	90.9	19.3
常滑市	86.6	21.8
江南市	82.8	39.9
小牧市	84.4	5.3
稲沢市	88.1	34.7
新城市	70.8	21.9
東海市	94.9	7.8
大府市	98.1	13.4
知多市	97.8	0.9
知立市	90.1	18.5
尾張旭市	96.8	8.4
高浜市	86.0	14.6
岩倉市	87.7	9.8

市町村名	汚水 処理人口 (%)	浄化槽 処理人口 (%)
豊明市	87.9	4.9
日進市	92.0	12.9
田原市	97.5	2.4
愛西市	88.1	21.8
清須市	65.4	31.3
北名古屋市	82.2	27.4
弥富市	83.3	14.4
みよし市	99.1	0.5
あま市	67.4	30.6
長久手市	97.9	1.8
東郷町	89.0	5.9
豊山町	95.4	15.0
大口町	98.8	1.3
扶桑町	76.5	23.7
大治町	86.5	60.4
蟹江町	89.6	19.0
飛島村	97.4	13.9
阿久比町	94.4	8.4
東浦町	94.7	8.0
南知多町	45.7	35.1
美浜町	62.3	61.4
武豊町	89.5	7.7
幸田町	99.9	3.1
設楽町	92.3	36.8
東栄町	78.2	17.8
豊根村	76.2	76.2
愛知県	93.2	9.7

## 創立50周年記念事業 「SDGs AICHI EXPO2024」に出展

主催：SDGs AICHI EXPO 実行委員会（会長・愛知県知事） 期間：令和6年10月10日(木)～10月12日(金)  
会場：Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場 常滑市） 来場者数：11,362名（速報）



創立50周年を記念して今回、「パートナーシップで創造する新たな可能性」をテーマに掲げたSDGs推進イベントに出展し、浄化槽のPRを行いました。

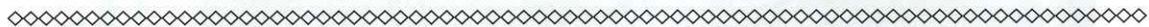
本イベントは、3日間で約11,000名の幅広い年代の参加と、一般企業や学校、公的機関など124団体のブース出展があり、環境が主要のテーマのひとつとなるSDGsについて普及・浸透を図りました。

当協会からは、浄化槽のミニチュアモデル（模型）、浄化槽のパネル等を展示しました。また、来場者の皆様に浄化槽に関するクイズの実施やパネルにより、浄化槽の仕組み、特徴、維持管理の必要性を説明しました。

来場された方へのアンケート結果では、約8割の方に「大変良い」との評価をいただきました。



（左）関谷俊征会長  
（右）大村秀章愛知県知事



その他の創立50周年記念事業として、6月に愛知県が運用する「愛知県環境保全基金」へ50万円の寄付を行いました。

また、1月に「記念講演会」を開催します。

### ● 記念講演会の概要 ●

日 時：令和7年1月28日（火）午後2時45分～午後3時45分

場 所：ウインクあいち（名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

参加費：無料

講 演：「災害時のトイレ事情とその対策」

NPO法人 日本トイレ研究所 代表理事 加藤 篤氏

## 受賞者の紹介



### 第38回「全国浄化槽大会」

第38回「全国浄化槽大会」(令和6年10月1日)において、受賞されました。

国土交通省不動産・建設経済局長表彰

**岩田 伸氏**

(有限会社 岩田工務店 / 当協会理事)



## 会員情報

### 〈変更〉

	会社名	部会名	変更内容
令和6年 7月	ノザキ株式会社	施工部会 使用管理部会	使用管理部会に加入
	富士工管株式会社	施工部会 使用管理部会	製造販売部会を退会
	株式会社サムテック	製造販売部会	代表者変更 旧 代表取締役社長 森 一夫 新 代表取締役社長 森 真一
令和6年 8月	株式会社SERENS	施工部会	社名変更 旧 株式会社芝田工業
	カナルアソシエ株式会社	使用管理部会	代表者変更 旧 代表取締役社長 堀川 康俊 新 代表取締役社長 松田 雄太
令和6年 11月	株式会社扶桑クリーン社	使用管理部会	代表者変更 旧 代表取締役社長 大島 敏行 新 代表取締役社長 大島 礼子
	ノザキ株式会社	施工部会 使用管理部会	住所表示変更 〒454-0977 名古屋市中川区千音寺4-1511
令和6年 12月	株式会社ダイキアクセス	製造販売部会 施工部会 使用管理部会	代表者変更 旧 所長 服部 孝司 新 所長 青野 研矢

### 〈退会〉

	会社名	部会名
令和6年 10月	飯島物産株式会社	施工部会
	有限会社太豊住設	施工部会

# 目次

## 〔会大部少の回全〕回88第

代表役員 萩野 雅之 会長 武田 祥

### 田 岩

(理事 会 副 理 長 兼 専 門 技 術 士 会 長)

## 時 計 員 会

### 2

協会誌より

(要 査)

### 3

行政誌より

### 4

## ● 発 行 ● 一般社団法人 愛知県浄化槽協会

事 務 局

〒453-0017 名古屋市中村区則武本通1-31  
TEL (052)481-7200 FAX (052)481-7207

法 定 検 査 部

〒453-0017 名古屋市中村区則武本通1-31  
TEL (052)481-7160 FAX (052)481-7163

豊 田 業 務 所

〒471-0064 豊田市梅坪町9-5-10  
TEL (0565)37-3360 FAX (0565)37-3361

春 日 井 業 務 所

〒487-0024 春日井市大留町2-2-18  
TEL (0568)53-3721 FAX (0568)53-3722

名 古 屋 西 業 務 所

〒452-0911 清須市西須ヶ口32-1  
TEL (052)618-6351 FAX (052)618-6352